

## 第2回新居浜市長期総合計画策定市民会議『産業振興部会』記録

1. 日 時 平成21年11月25日(水)  
午後6時30分～午後8時30分
2. 場 所 市役所3階応接会議室
3. 議 題 (1) 今後のスケジュール  
(2) 施策体系検討ワークシートについて(現況、課題について協議)  
(3) その他
4. 出席委員(敬称略) 神野 幸雄 近藤 彰一 片上 政明 伊藤 康雄  
小野 雄史 岡部 成彦 平山 敦子 越智 俊博  
佐々木清隆 和田輝世伸
5. 欠席委員(敬称略) なし
6. 事務局職員出席者 佐々木一英 藤田 理 本田 龍朗 前田 和信  
(敬称略) 鈴木千鶴王 河端 晋治 佐藤 秀樹
7. 概 要(敬称略)

### (1) 今後のスケジュール

今後の市民会議のスケジュールについては、今回と12月中に1回市民会議を開催し、農林水産業以下8項目について現況と課題の理解を深め、解決策を検討するため1月中旬に2回市民会議を開催する予定としている。

### (2) 施策体系検討ワークシートについて(現況、課題について協議)

#### ① 農林水産業の現況と課題を各委員から説明後質疑

(伊藤委員) 農業後継者不足が進んでいるとのことだが、人口の推移はわかるのか。

(佐々木部長) 一定の規模を有する認定農業者がH20末で38人となっており、西条市484人、四国中央市138人と比較して、農地面積を考慮しても格段に少ないことから、後継者が不足しているといえる。

(神野委員長) 新居浜では兼業農家・小規模農家が増え、親の後を継ごうとする若者が少なくなった。

(和田委員) 新居浜市では何故国土調査をやっていないのか。

(佐々木部長) 財政的な負担があるため、過去に国土調査か住居表示かの選択をし、住居表示を実施した。現在は、船木校区で道路整備に合わせ実施している。

(伊藤委員) 鳥獣による被害の件数は。

(佐々木部長) 把握しているイノシシの駆除件数は、平成 11 年度で 14 頭、平成 20 年度で 90 頭と増加している。

(近藤委員) 何故増えているのか。

(佐々木部長) 山が荒れ、イノシシが里山近くにおりてきて、餌が豊富なため、繁殖している。

(和田委員) 別子山ではイノシシは増えていないが、鹿の被害が増えている。

② 農地整備の現況と課題を各委員から説明後質疑

(伊藤委員) 農道、水路の整備の現状は。

(佐々木部長) 基本的に農道、水路は土地改良区で機能管理を行っており、その中で現状は把握していると思うが、市の統計データとしては、水田の圃場整備率が 15.3%となっている。また、土地改良事業で造成された 1.8m 以上の農道 24,073m のうち、舗装されているのは 22,804m となっている。

(神野委員長) 水路の老朽化が著しく、H17 から水路、農道が国から市へ移譲され所有権が市に移ったこともあり、市長へも維持管理のお願いをしている

(小野委員) 水路の管理、整備は誰が行うのか。

(佐々木部長) 土地改良区の管理規程の中で維持管理する農道、水路を定めている。それ以外は市で行うこととなっている。

③ 勤労者福祉の充実の現況と課題を各委員から説明後質疑

(伊藤委員) どれくらい働く人が減ったのか。

(佐々木部長) 15 歳から 64 歳までの生産年齢人口は、H7 が 84,408 人、H12 が 80,105 人、H17 が 76,329 人と減少している。

(3) その他

今回は、12 月 15 日 (火) 午後 6 時 30 分から開催する。

以上